



Interview **ずっとここで暮らす。年を重ねても安心な家に。**



普段は見えない天井の断熱材。

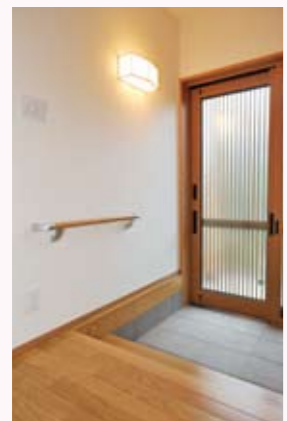


建設時に検査した記録も残ります。

**制度は知らなかったけれど、ついでで大正解。**

「長期優良住宅」や「住宅性能評価」については、取得している家の方が安心だとS社さんから説明がありました。ただ詳しく説明してもらっても内容が難しく、細かいことまで把握できませんでした。最終的にはS社さんを信用してお願いしたんです。今回、取材に来られて、いろいろな部分を撮影されているところを見て、初めて「へっつ」と思うことがたくさんありました。まだまだいろいろ機能が隠されている、いや隠されているんじゃないな、知らないだけなのかもしれないですね。

唯一、機能面で注文をつけたのは、バリアフリーですね。これから私たちも年をとっていきまますから、長く楽に住めることを第一に考えてもらいました。いずれ



敷居などの段差をなくし、玄関や階段、トイレなどにも手すりがあります。

**ポイント**

「住宅性能評価」では、「高齢者等への配慮に関する」という項目があります。移動時の安全性や介助の容易性が評価の対象になりますが、こちらは5段階評価の等級3。介助用車いす使用者が基本的な生活行為を行うための基本的な措置が講じられている」という評価です。

子供たちは家を出ていくでしょうから、私たち仕様にしてもらおうと。引き戸の敷居はすべて段差もなく平ら。玄関や階段、トイレには手すりがついていますし、廊下は車いすでも楽に通れるように十分な幅を取っています。段差がないと転びにくくて安心ですよ。でもそれだけじゃなく、実は掃除がしやすいメリットもあるんですね。安心して年がとれる家だと思えます。

**暖かいこと＝快適。母屋に行くとも感じます。**

古い街並みが残る地域なので、家を建てるなら周りに溶け込む雰囲気になりたいと思っていました。周辺道路が細いので工事車両も邪魔になるし、騒音も気になる。なるべく近所に迷惑をかけないで仕事ができること。それもS社を選んだ理由の一つです。木のぬくもりがあって、瓦屋根の続く街並みに寄り添うようなデザインが気に入っています。

母屋にいる母は、新築の家へよく遊びにきます。母屋を改装する案も考えたのですが、敷地内にまだスペースもありましたし、いろいろと試算した結果、新たに一軒家を建てた方がいいと判断しました。母屋は昔ながらの平屋ですから隙間風もあるし、しんと冷える。だから身に染みてわかるんです。「この家は暖かい」と。冬暖かいことが、こんなに居心地がいいとは思いませんでした。最新の住まいは本当にすごいですよ。

**ポイント**

温熱環境に関するこの評価は最高の等級4。住まいの暖かさは住んでいる方の体感はもちろんですが、第三者の評価でも裏付けられています。

**普段は静かで穏やか。一変するのは祭りの時。**

この地域では、だんじり祭りがあるのですが、祭りの日はそりゃあ賑やかというかわるさじ。(笑)

音はできるだけ防いでもらって、静かになるようにしてもらいました。日中はおかげさまで静かですね。都会と違って大きな道路もないですし、いたってのんびりした環境です。

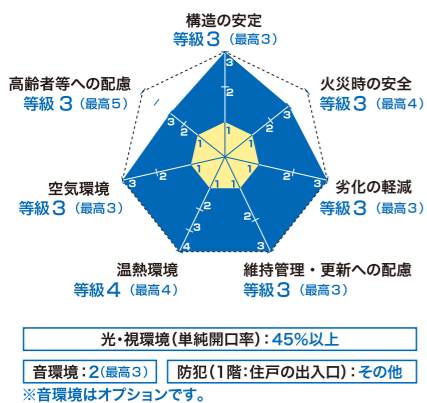
**ポイント**

音環境に関するこのオプションは、3段階評価の等級2。さすがに祭りの時には、少し騒がしいでしょうが、それ以外では十分に機能が発揮されるでしょう。



とても静かで暖かく、落ち着ける和室。

**住宅性能評価レーダーチャート**



建設住宅性能評価書



設計住宅性能評価書



長期優良住宅認定通知書

**No.05 大阪府 W様邸**

唯一こだわったバリアフリーは家中至るところに配慮がなされている。これらは一般的に高齢者への配慮といわれてはいるものの、若い人にとっても使いやすい設備である。

家族構成 夫婦+子供2人

**間取図**

